

ぱーとなーず

地域とけんみん信組をつなぐ情報誌



2012-7
Vol. 01

創刊号

〈発行所〉
山梨県民信用組合 総合相談センター
〒400-0032 甲府市中央1丁目18-6
TEL. 055-233-4176



THE VAULT



一階には地ビールの
醸造タンクが並ぶ

甲府の街に恩返し

地ビールレストランオーナー
マイジャー・マークさん

夏本番を前に、甲府市の中心街のコリド桜町に本格的な地ビールレストラン「ホップス・アンド・ハーブス」が誕生。一階には地ビールの醸造タンクが並ぶ。オーナーはマイジャー・マークさん、ビール作りを手がけるのは地ビール職人・丹羽智さん。開業には、甲府商工会議所と当組合が連携して支援。マークさんは既に岡島百貨店の隣でビールレストランを経営しているので、市外での出店をアドバイスされたが、「甲府は私を育ててくれた街、この街に恩返しをしたい」と中心街での開業にこだわった。是非、本格ビールをご賞味あれ!

地ビールレストラン
ホップス・アンド・ハーブス

住所：甲府市中央1-1-5 宮沢ビル
電話：055-223-2622



私たち
献血推進キャンペーンを
応援しています。

けんみんの グッドパートナー
YKS 山梨県民信用組合
<http://www.yamanashikenmin.shinkumi.jp/>

信用組合の原点にもどる



山梨県民信用組合

理事長 廣瀬 正文

皆様には、平素より山梨県民信用組合に
対しまして、格別なご高配を賜り、心より厚
く御礼申し上げます。この度、第59期通常総
代会におきまして、理事長職を拝命致しま
した廣瀬正文でございます。大変大きな重責
を担うことになり身が引き締まる思いであ
ります。

まず理事長として最初にとりくみたいこと
は、初心に帰るということです。地域
の皆様とともにある信用組合の原点にもど
ることを基本にいたします。預金・貸金の増
強、すべての法令を順守する体制をより強固
にする体制固めをしてまいります。また本組
合の低迷の主たる原因である、不良債権処理
には専門の職員を集中して投入し抜本的に
取り組み早期解消に邁進いたします。また、
組織や財務などの内部のすべての諸問題に聖
域なき改革を断行して、本来の金融業へ立ち
戻り進化させて参る所存でございます。

もとより、当組合本来のお客様との、いわ
ゆる「ハート・トゥ・ハート」の信頼関係をより
強固のものとして信頼される組合を築く所
存でございます。そのためにも、人材の育成に
は十分力を注ぎたいと思っております。

私は、今年度を反転攻勢の年と位置づけ、
自らが全職員の先頭に立ちあらゆる課題に
正面から立ち向かい果斷に策を講じて参る
所存でありますので、何卒、皆様のご指導ご
鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

補助金を上手く活用して

工事対策!!

山梨県では、金融機関から融資を受けて住宅に太陽光発電設備（Kw以上）を設置しようとする個人に対し助成を行っています。

補助金額は返済期間中の利子相当額か十万円のいずれか小さい額とされています。今年度は、二三八件分・一二三八十万円分が用意されています。

募集期間は、平成二十四年十二月二十一日までの間で先着順による受付になります。

お住まいの市町村でも、補助金がある場合がありますので、ご相談下さい。

詳しくは、

山梨県地球温暖化防止活動推進センター

〒四〇〇・〇〇三五

甲府市飯田四の一の二十一
電話 ○五五・二二八・三八三〇

山梨県森林環境部 環境創造課

〒四〇〇・八五〇一

甲府市丸之内一の六の一
電話 ○五五・二二三・一五〇三

詳しくは、

県庁森林環境部 環境創造課

詳しくは、

県庁森林環境部 環境創造課

予算額は一千万円で、予算額に達し次第終了になります。

補助金額は、システムの購入や設置費用から他の補助金を引いた額の三分の二（上限五十万円）です。なるシステムを併せて導入等する場合です。

また、山梨県では、県民の方が節電工コ住宅の購入や新たに節電工コシステムを導入しようとする場合などに助成を行っています。

対象となるのは、

一 住宅用太陽電池システム

二 定置用リチウムイオン蓄電池又は家庭用燃料電池

三 家庭用エネルギー管理システム(HEMS)の三つから

無担保
けんみん信組
『エコ・リフォームローン』

取扱期間：平成24年6月20日～平成24年7月19日

※上記期間の取扱いですが、継続してお申込みいただけます。

■商品名	けんみん信組エコ・リフォームローン		
■お使いみち	エコ住宅リフォーム資金 (次のいずれかの条件を含むリフォームが適用となります。) ①太陽光発電システム設置住宅 ②オール電化住宅(IHクッキングヒーターおよび電気給湯器) ③高効率ガス給湯器または高効率ガスエンジン給湯器等設置住宅 ④山梨県産材利用住宅認証基準適合住宅		
■ご融資金	10万円以上500万円以下(1万円単位) ご融資金額は支払先へのお振込みとなります。 (振込手数料は別途ご負担いただきます)		
■ご融資期間	10年以内		
■ご融資利率 (上記期間内に実行した場合)	変動金利型	年2.975%	(保証料 年1.6%を含む)
	3年以内	年2.800%	(保証料 年1.6%を含む)
	3年超5年以内	年3.000%	(保証料 年1.6%を含む)
	5年超10年以内	年3.100%	(保証料 年1.6%を含む)
■ご返済方法	毎月元利均等分割返済またはボーナス併用元利均等分割返済 ボーナス返済分はご融資金額の50%以内		
■担保・保証人	原則不要		

くわしくは、本・支店の窓口または営業担当者にお問い合わせください。

つながり力で中小企業を支援します

公益財団法人 やまなし産業支援機構

中小企業景気速報

山梨県内下請企業の景況 (平成24年5月分)

推移		
上昇	横ばい	下降
↑	→	↓



総括

県内景気は、半導体・液晶製造装置関連で低水準の状況が続いているが、自動車関連、ロボット関連で比較的順調な稼動状況となっているほか、一部、取扱製品において動きがみられるなど、回復の兆しが伺える。

ヨーロッパの信用不安による円高の動きが強まっており、先行きを不安視する声も聞かれる。

〈加工形態別の業況〉

切削加工



半導体製造装置、液晶製造装置関連において弱含みな状況が続いているものの、一部で回復の動きがあるほか、自動車、ロボット、工作機械関連で忙しいとする企業がみられ、総体的にはますますの稼動状況にある。

組立加工



コンピュータ関連の一部で受注の増加がみられたが、半導体製造装置・液晶製造装置関連では減少するなど、総体的に弱含みな状況。

プレス・金型



自動車関連部品、携帯電話関連部品、光学機器関連部品において比較的忙しいとする企業がみられ、総体的にますますの稼動状況。金型も動きがみられた。

板金加工



工作機械関連は、ますますの水準で推移。半導体製造装置関連も一部で動きが出始めているが、電力装置関連で落ち着いてきたとする企業がみられ、総体的にはやや減少。

表面処理



(塗装・メッキ・熱処理)自動車関連部品の一部で若干の受注増加がみられるものの、依然として半導体・液晶装置関連は、受注量が減少したまま推移している。

鋳物・ダイカスト



家電部品等で若干減少したところもみられるが、自動車関連部品、バルブ部品等を中心に引き続き順調に推移しており、総じてますますの稼動状況にある。

プラスチック・金型



光学機器部品関連、一部、通信機器部品関連で減少がみられるが、自動車部品関連で受注増とするとする企業が多く、総体的な受注量はますますの状況にある。金型は、総じて横ばいの状況で推移。

地場産業

(家具)先月までの生産のピークが終わり、一段落の状況。生産状況については、特に大きな変化はなく例年並みの状況で推移している。
(ニット)夏物から秋冬物の切替期にある。受注状況は概ね例年並みの状況にあるが、原材料が値上がり気味であり、採算面では厳しい状況にある。

山梨県内の金融機関や商工団体など、中小企業支援に関する組織が協働・連携して、中小企業の成長分野進出や新市場開拓の取り組みを支援するため、「中小企業サポート連携拠点会議」(事務局：やまなし産業支援機構)を設置しています。今年度からは山梨県民信用組合にもメンバーに加わっていただきました。連携拠点会議では、それぞれの機関が有する支援策や支援ノウハウを持ち寄り、国・県の支援制度の活用や外部専門家(プロジェクトマネージャー)によるハンズオン支援(事業者の立場に立つた、きめ細かい実践的な支援)により、新商品開発、販路開拓、経営革新、事業承継など、さまざまな課題の解

決をサポートします。

「漠然とした新商品開発や新規事業の構想はあるんだけど、実現までの手立てがわからない」とか、「新商品を開発して、販路開拓に挑戦しているけれど、今ひとつ決定打が出ない」、あるいは「成長性の高い新分野に進出したいけど、何から手をつけたらいいかわからない」といった課題でお悩みの事業者の方は、山梨県民信用組合を中心とした各支援機関の窓口、又は、やまなし産業支援機構(○五五二四三一八八八)にご相談ください。支援機関のつながり力とプロジェクトマネージャーの高度な支援スキルで、きめ細かく支援させていただきます。



減少させるためには、がんの予防、早期発見、早期治療が欠かせません。

ご存知のように死亡率による死亡原因是第一位は、がんによる死亡です。今では、三人に一人ががんで死亡しております。がん死死亡者をます。がん死死亡者を

このため県では、「県がん対策推進計画」を策定し、さまざまな施策を推進しております。その一つに、がん検診受診率を五〇%以上とする目標があります。

がんの種類によって、受診率は大きく違います。ですが、平均しますと二〇%半ばという状況でまだ受診者を増加していくことが求められています。

こうしたことから、県民信用組合などが県と協定を結び、がん検診受診率の向上に協力することになりました。

当組合での受診率の向上はもとよりお客様に向けての積極的な普及啓発に取り組みます。

「山梨県がん検診受診率向上プロジェクト協定」を締結

ボーナス一押し



くわしくは、本・支店の窓口または営業担当者にお問い合わせください。

花を歩く

北杜市明野町の ひまわり

古い話で恐縮ですが、ソフィア・ローレンとマルチェロ・マストロヤニなどが共演した映画に名作「ひまわり」があります。その中で哀愁を帯びたテーマ曲をバックに、ローレンが戦争で行方不明になったマストロヤニ演ずる夫を探し、ひまわり畑をさまようシーンがあります。有名なシーンですので覚えている年配の方も多いと思いますが、このシーンの影響なのか、屈託がなく咲き誇るうかひわいでですが、なにか物悲しさを感じさせます

北杜市明野町のひまわり畑も、映画の舞台になりました。中村獅童演じる夫が亡くなったはずの妻・竹内結子とひまわり畑で会う「いま、会いにゆきます」です。この映画での共演をきっかけに中村獅童と竹内結子とが結婚したことから、一時期、縁結びの場として若いカップルのデートスポットになりました。二人の離婚でこのご利益?はなくなつたものの人気は相変わらずです。

86万本のひまわりと富士山、南アルプス、八ヶ岳などの山々との組み合わせは圧巻です。見ごろは7月下旬から8月下旬まで、家族連れやアマチュアカメラマンなどでにぎわいます。開花にあわせ、毎年、サンフラワーフェスが開催され、さまざまなイベントが行われます。今年も、7月22日から8月26日まで開かれます。

会場は、明野サンフラワー公園ですが、
詳しくは北杜市のホームページもしくは 北杜市役所 明野総合支所
(0551-42-1112)にお問い合わせください。

逸店・逸品 紹介

レストラン「花ふじ」

今年で創業35年。

夫婦で営む、アットホームで、手作りが自慢の「町の洋食屋さん」です。店の自慢は、なんといっても国内産の和牛を使用したやわらかなステーキ。お得な「ステーキ重定食」がお勧めです。他にも、甲州牛100%のハンバーグ、ふじ桜ポークと、地元の食材にこだわっています。

★この記事をご覧になった皆さんには、「記事見たよ!」と言ってくださいね、コーヒー1杯を無料サービスさせていただきます(9月末日まで)



年金相談

「加給年金額」の手続き漏れを発見
思いがけず年金が増額されました

老齢厚生年金の年金額には「加給年金額」が加算されることがあります、手続きがされておらず加算されずにいた方に加算漏れが発見され遡って支給された事例がありました。

Aさん(男性・六十五歳)は、「げんみん信組」に年金の相談をされたことが「加給年金額」が加算されるきっかけとなりました。

「日台年金頃」には厚生年金に原則として三

二年間お勤めされ、退職した時の厚生年金の加入期間は二十一年となりました。

Aさんと同級生の方は、六十三歳から方の年金額をもらっていましたが、Aさんは六十歳のときに二十年の厚生年金の期間がなかつたのでもらえないものだとあきらめしていました。

「加給年金額」とは厚生年金に原則として二十年以上加入され、生年月日による一定の年齢に達し、かつ妻が六十五歳未満である等の要件に該当する場合に加算されます。

三十九万円となります。
加給年金額の手続きは、通常は加算される年齢に達する直前に、日本年金機構から送られてくる用紙に必要事項を記入し返送すればよくなります。

しかし、Aさんにはその用紙が送られてきました。それはAさんの六十歳時点における厚生年金の加入期間が十九年で加給年金額が加算される年数に一年不足していたからです。ところがAさん、六十二歳を過ぎてから社会保険に加入している会社にお勤めされ、フルタイムで働いていましたので厚生年金に加入されました。

ろ本来加算される年齢に遡つて支給されることになりました。

年金は請求手続き以降も、種々の手続きが必要となることがあります。その手続きがされないと年金をもらえない損ねることもあります。

「げんみん信組」では、そんな年金に関するご相談に応じておりますので、どうぞお気軽に営業担当者、または窓口へお申出ください。

本部の年金担当職員による
「年金相談フリーダイヤル」もご利用ください。
電話 0120-487-652

支店紹介 南支店

モットー「風通りの良い支店

南支店は昭和32年7月(旧甲斐信組) 営業を開始。昭和46年9月に現南支店に 移転。平成16年に伊勢町支店、平成17 年に太田町支店を統合し、現在に至る歴 史ある支店です。

場所は甲府市中心部の南に位置し、四方を本店、南口支店、南西支店、城南支店に囲まれ、営業エリアの狭い支店です。特徴は重点地区である伊勢町は高齢化が進みお年寄り多い町です。



「手作り看板でお出迎え」

り、顧客からの問い合わせ、苦情、店内で発生したことに対して「**クイック対応**」が可能になると思います。

目標はお客様が満足し、お客様がお客様を連れてくる、そんな支店を実現することです。お客様と目線を合わせ相談できる関係を築く「南支店があつて良かった」と思われるような支店にしたいと考えます。職員一同お客様に対し来店していただいているという感謝の気持ちを持って、支店の扉が聞く音に反応し元気に声をかけることを実践しています。「いらっしゃいませ～(*^_^*)」